

# 平成29年度事業報告

(平成29年4月1日 ～ 平成30年3月31日)

- 活動重点
- 特殊詐欺及び総合的な犯罪抑止対策の推進
  - 安全・安心まちづくり活動の推進
  - 少年非行・被害防止対策の推進

事業別	事業内容
1 会議の開催等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 5月8日(月)、岡山市北区「メルパルク岡山」において、第1回理事会を開催し、総会に付議する事項等について審議・決定した。</li> <li>○ 5月24日(水)、岡山市北区「メルパルク岡山」において、平成29年度通常総会を開催し、平成28年度事業・収支決算報告等を行い、各議案とも承認された。  <ul style="list-style-type: none"> <li>なお、総会終了後、警察本部生活安全部担当官から「最近の犯罪情勢・防犯対策等について」と題した講話を受けた。</li> </ul> </li> <li>○ 9月4日(月)～7日(木)、持ち回り審議による臨時理事会を開催し、基本財産の利付国債(額面1,600万円)満期償還に伴う新規買付について審議・決定した。</li> <li>○ 平成30年3月22日(木)、岡山市北区「メルパルク岡山」において、第2回理事会を開催し、平成30年度事業計画・収支予算(案)等を審議し、原案どおり、議決承認された。</li> </ul>
2 地域安全活動	<p>(1) 地域安全活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全国地域安全運動の取り組み <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全国地域安全運動(10月11日～20日)期間中の10月13日(金)、岡山県、警察本部、当協会の共催により、県議会議長、知事(会長)、教育長、警察本部長等出席のもと、岡山市北区駅元町「三木記念ホール」において、「地域の安全は地域で守る！防犯ボランティア県民大会」を開催し、防犯功労表彰を実施したほか、倉敷芸術科学大学学長補佐濱家輝雄氏による「絆～ひとりぼっちにしない街、岡山！」と題する講演を行った。  <ul style="list-style-type: none"> <li>また、県下各地区(警察署)防犯連合会(以下「地区防連」という。)においても期間中に推進大会、パトロール出発式、各種キャンペーン等が開催され、セイフティーマイツを派遣するなど、運動の盛り上がりを図るとともに、広報啓発の支援活動を展開した。</li> <li>なお、運動に併せ <ul style="list-style-type: none"> <li>ポスター 500枚</li> <li>チラシ 11,000枚</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>

の広報用資料を作成、配布した。

- ・ 全国地域安全運動開始前日の10月11日(水)山陽新聞朝刊(約41万部発行)を活用して、同運動の広報啓発を図った。

- ・ 「防犯ポスター・標語・青パト写真」の募集

全国地域安全運動行事の一環として、小・中・高校生・一般を対象とした防犯ポスター・標語・青パト写真の募集を行い、県下各校等からポスター33点、標語140点、青パト写真3点の応募があった。

県警察本部と当協会が第1次審査の上、優秀作品を全国防犯協会連合会(以下「全防連」という。)の審査に付したが、入選には至らなかった。

- セイフティーマイツの活動

地域安全活動の広報スタッフ「セイフティーマイツ」3名を4月7日(金)に委嘱し、県下各地域で開催された地域安全推進大会等の行事や防犯広報、防犯展等各種キャンペーンに、延べ31回参加させ、地域住民の自主防犯意識の高揚を図った。

- 青色防犯パトロール車の活動

青色防犯パトロール車については、防犯指導員に貸与して、県下の犯罪発生実態に即してパトロール活動を実施し、地域の安全安心の実現に努めた。また、各地域で開催される地域安全活動に派遣するなどして広報・啓発活動を展開した。

なお、出動回数等は

出動回数 229回

総距離数 23,459km

であった。

- 「歳末警戒合同パトロール」等の実施

12月5日(火)、イオンモール岡山1階「未来スクエア」において、知事(会長)・公安委員長・教育長・警察本部長等の参加のもと「歳末警戒合同パトロール」出発式を行い、自主防犯パトロール隊員を激励するとともに、県警音楽隊を先頭に参加者全員で岡山駅周辺において街頭活動を行い、防犯広報・啓発活動を実施した。

また、出発式会場において、

- ・ 防犯アドバイザー(岡山県防犯設備業防犯協力会員)による防犯設備等の展示
- ・ 特殊詐欺被害防止川柳の展示
- ・ 防犯・交通ボランティアの活動状況等の写真展示
- ・ 夜行反射材の展示、体験

等の防犯広報を実施した。

- 全防連広報誌「月刊 安心な街に」への投稿

- ・ 「防犯ボランティア活動」欄に

6月号 打穴見守り隊(美咲警察署管内)

7月号 玉原コミュニティ安全パトロール隊(玉野警察署管内)

- ・ 「防犯してます！」欄に

4月号 ママさんパワーで地域の安全を！（水島警察署管内  
少年をまもる母の会：中田美代子会長）

を掲載し、活発な活動の様子を全国に紹介した。

(2) 地区防犯連合会事務担当者研修会の開催

防犯協会及び各地区防犯連合会の担当者相互の融和協調、情報交換、業務運営の研鑽、事務能力の向上等を図ることを目的として、警察本部と共同により、8月2日(水)、岡山西警察署会議室において、「地区防犯連合会事務担当者研修会」を開催した。

(3) 大学生防犯ボランティアフォーラムの開催

2月22日(木)、岡山コンベンションセンターにおいて、県警察本部との共同により、県内9大学、短期大学に結成されている防犯ボランティア団体、高知県立大学「YCPK」、関係警察署員等約80人が参加して、県内初となる「大学生防犯ボランティアフォーラム」（環太平洋大学久田准教授講演、各大学の活動事例発表、班別意見交換等）を開催した。

(4) 岡山ガーディアンズの活動

- 当協会の実働部隊として位置付けている「岡山ガーディアンズ」は、毎週月・土曜日夜の定例活動日を中心に岡山市内の商店街、繁華街、岡山駅周辺のフットパトロール等の活動を継続実施しており、少年補導や有害環境の排除活動等に努めた。
- 活動に必要な知識技能を身につけるための護身術、救命救急訓練や法律等について研鑽した。
- 各地域防犯組織からの招請に応じて、講演や共同パトロールを実施した。
- これら岡山ガーディアンズの活動に対して、物品の供与等積極的な助成を行った。

(5) 犯罪抑止対策の推進

- 犯罪の発生実態に即して、重点を指向した広報啓発活動を推進した。特に、高齢者を中心とした振り込め詐欺等特殊詐欺被害防止として、広報紙「防犯おかやま」に関連記事を掲載するとともに、各種広報啓発資料を活用して注意喚起に努めた。
- 県自転車・原付防犯登録会(岡山県自転車・軽自動車商協同組合、岡山県二輪車普及安全協会)等と連携して、自転車等の盗難防止と被害品の早期回復を図るため、鍵かけ運動、自転車防犯登録・グッドライダー防犯登録の推進等の広報に努めた。
- 県警察本部等と連携して、9月から12月の約4ヶ月間、県内の中学校84校・高校27校の合計111校参加による「自転車鍵かけコンテスト」を行った。

1月30日(火)、県庁3階大会議室において、優秀校(駐輪規模別)

1部～高梁城南高校、光南台中学校、連島中学校、哲多中学校、伊里中学校、西栗倉中学校

2部～中山中学校、富山中学校、瀬戸中学校、和気中学校

3部～操山中学校、中道中学校、操南中学校、南中(倉敷市立)を表彰した。

- 10月19日(木)、岡山県立図書館内会議室において、県警察本部と共同による「岡山県自動車盗難等防止対策協議会総会」を開催し、治安情勢、各関係団体の取組状況等の情報交換を行うとともに、警察本部捜査第三課指導官による「自動車利用の犯罪及び自動車盗の手口について」と題する研修を受け、今後の取組の参考とした。

(6) 振り込め詐欺等特殊詐欺の被害防止活動

- 警察本部等との連携を強化し、増加傾向にある振り込め詐欺等特殊詐欺の被害防止対策を推進し、年間を通して、
  - ・ 広報用ティッシュペーパー 6,000個
  - ・ 広報用メモ帳 1,000冊を地区防連及び関係機関に配布(幹旋)するなど、広報啓発活動を実施した。

また、県等が主唱する特殊詐欺被害防止ネットワークに参画し、関係機関団体との連携を図っている。

- 4月14日(金)の年金支給日に岡山信用金庫本店において、高齢者を中心とした振り込め詐欺被害防止対策として、セイフティーメイツ、県警察、金融機関、学生ボランティア等と共同した広報啓発活動を実施した。

(7) 地域安全情報の発信と広報紙のコンクール実施

地区防連では、地域住民による自主的な地域安全活動を促進するため、創意工夫を凝らし、タイムリーかつ分かりやすい紙面に配慮した月単位及び随時の広報紙「地域安全ニュース」等を作成し、積極的な情報発信に努めている。

全国地域安全運動を前に当該ニュース紙のコンクールを実施し、応募作品49点について審査の結果、

- 最優秀 津山防犯連合会
- 優 秀 岡山南防犯連合会
- 〃 瀬戸内市防犯連合会
- 〃 児島防犯連合会

を表彰した。

(8) 広報紙の発行

年3回、時節に応じた内容の広報紙「防犯おかやま」を合計約6万部作成、発行し、会員や関係機関・団体に配布するとともに、防犯協会ホームページに更新掲載した。

掲載記事については、自主防犯ボランティア(防犯パトロール隊)の活動紹介や防犯一口メモ、お知らせコーナーなど県民の身近な内容にした。

なお、当該広報紙は、県立図書館でも閲覧可能として、広く県民に情報発信している。

(9) その他広報資料等の配付

自主防犯ボランティアへの支援として

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防犯手帳 70冊</li> <li>・ 月刊「安全な街に」 毎月220部配付</li> <li>・ 冊子「ネット犯罪被害防止ハンドブック」 3,000冊</li> <li>・ 冊子「安全安心マニュアル」 3,000冊</li> </ul> <p>を地区防連、関係機関・団体等に配付(斡旋)した。</p>
<p>3 風俗環境 浄化協会の 事業及び活 動</p>	<p>(1) 風俗環境浄化協会の事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 県公安委員会からの委託事業である風俗環境浄化活動業務については <ul style="list-style-type: none"> <li>風俗営業管理者講習会(定期20回・216人)</li> <li>風俗営業許可及び構造設備変更申請に係る実地調査(73件)等 を関係警察署と連携して適正に実施するとともに、少年指導委員の支援を推進した。また、各事業と並行して、チラシ、標語入りボールペン、トートバッグ等を配付して、遵法営業、健全営業に努めるよう指導した。</li> </ul> </li> <li>○ 風営適正化法の一部改正に伴い、「風俗営業管理者の手引き」(当協会が作成し、各地区で開催する風俗営業管理者講習会で活用)を300部作成した。</li> </ul> <p>(2) パチンコ店に対する立入調査</p> <p>岡山県遊技業協同組合の委託を受けて、パチンコ遊技機の不正行為・不正改造の防止のため、県下のパチンコ店への立入調査を実施し、不正事案の根絶と風俗環境の浄化等営業の健全化を推進した。</p> <p>また、立入調査員の資質向上のため、3月29日(木)、東京都内で実施された全日本遊技事業協同組合連合会主催の「遊技機不正防止対策専従検査員研修会」講習会に参加させ、技能の向上に努めた。</p> <p>(3) 風俗環境浄化事業運営管理者全国研修会への参加</p> <p>4月21日(金)、東京都内で開催された全国研修会に専務理事が出席し、警察庁担当者の現状説明、意見交換、環境浄化協会の運営等について協議した。</p>
<p>4 少年の健全育成と非行防止活動</p>	<p>(1) 防犯作文の募集、作文集の作成、配付</p> <p>中国防犯連合会連絡協議会(以下「中防連」という。)主催の中学生を対象とした防犯作文の募集を行い、55校：372編の応募があった。</p> <p>警察本部と当協会では第一次審査を行い、優秀作品5編を中防連の最終審査に付した結果、3編が優秀作品に選ばれた。</p> <p>なお、優秀作品については、前年度(平成28年度)の優秀作品と併せて、隔年発行されている文集「中学生の願い」に掲載され、県下の中学校、関係機関等に665部配付した。</p> <p>(2) 万引き防止啓発</p> <p>多発する万引き事案に対応するため、地区防連に配布した万引き防止DVDを活用して、万引き防止を呼びかけるなど、少年の非行防止、健全育成活動に努めた。</p> <p>(3) 子どもの安全対策等</p>

	<p>少犯罪被害防止の一環として</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子どもの犯罪被害防止DVD 「どう防ぐ子供の犯罪～地域の子どもは地域で育てる」</li> </ul> <p>を関係機関等に5部に配付した。</p>
<p>5 けん銃根絶のための協力と薬物乱用防止活動</p>	<p>(1) 薬物乱用防止活動 5月31日(水)、薬物乱用防止対策推進本部本部会に専務理事が出席して、協議するとともに、関係機関・団体と連携し、「麻薬・覚せい剤乱用防止運動強化月間」(10～11月)を中心に、覚せい剤等薬物乱用禍を根絶する社会環境づくりに努めた。</p> <p>(2) 違法けん銃根絶の意識高揚 6月9日(金)、岡山県銃器根絶運動推進本部幹事会に事務局長が出席するとともに、広報紙・リーフレット等により、けん銃根絶のための意識高揚と警察等への協力基盤の確立に努めた。</p>
<p>6 表彰</p>	<p>(1) 防犯功労者等の表彰</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 岡山県警察本部長・(公社)岡山県防犯協会長連名表彰 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 5月24日(水)、当協会通常総会に先立ち、 防犯功労団体 10団体 防犯功労者 15名 を表彰した。</li> <li>・ 全国地域安全運動(10月11日～20日)の期間中、 防犯功労団体 10団体 防犯功労者 40名 を表彰した。</li> </ul> </li> <li>○ 全国・中国管区表彰 10月13日(金)、全国地域安全運動期間に呼応した「地域の安全は地域で守る!防犯ボランティア県民大会」等において <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全防連表彰 防犯功労団体 1団体 功労ボランティア団体 1団体 防犯荣誉金章 2名 防犯荣誉銀章 4名 防犯荣誉銅章 12名</li> <li>・ 中防連表彰 防犯功労団体 1団体 防犯功労者 8名 を表彰伝達した。</li> </ul> </li> </ul> <p>(2) 応募作品等の顕彰 前掲、防犯作文・ポスター・標語の応募者については、警察本部長と当協会長の連名で表彰するとともに、応募者全員に参加賞を贈って顕彰した。</p>

<p>7 広報資料等の作成・配布・貸出</p>	<p>○ 各季節別（春・夏・全国・歳末）重点別地域安全運動等が展開されるに際して、広報・啓発用として、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ポスター（防犯タイアップポスター「レゴバットマン」、「祈りの幕が下りる時」） 各1,540枚</li> <li>・ 歳末防犯チラシ 20,000枚</li> <li>・ 広報用ティッシュ 2,000個</li> <li>・ 伝言メモ帳 1,000部</li> <li>・ マグネットボード 300枚</li> <li>・ 懸垂幕 152本</li> </ul> <p>を作成、幹旋して配付・掲出等した。 また、山陽新聞、産経新聞、読売新聞に掲載するなどして、県民に運動への参加を呼びかけた。</p>
<p>8 防犯器具類の普及・幹旋事業</p>	<p>○ 各地区で開催する防犯展等には、優良防犯器具等を搭載した防犯広報車にセイフティメイツを同乗させて解説させるなどして、普及に努めた。</p> <p>○ あらゆる機会をとらえて優良防犯器具類の幹旋・普及に努めた結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防犯ボール 527個</li> <li>・ 防犯腕章 120個</li> <li>・ 地域安全腕章 50個</li> <li>・ 警察官立寄所札 146枚</li> <li>・ その他防犯器具類 188点</li> </ul> <p>を幹旋した。</p> <p>○ 古物営業者の申し込みにより、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 古物商許可標識 277枚</li> <li>・ 行商従業者証 68枚</li> </ul> <p>を作成、配付した。</p>
<p>9 会議等への出席</p>	<p>○ 4月21日（金）、東京で開催された全防連専務理事全国会議に専務理事が出席し、情報交換等を行った。</p> <p>○ 7月24日（月）、広島市内で開催された中防連総会に専務理事が出席し、情報交換等を行った。</p> <p>○ 12月7日（木）・8日（金）、東京で開催された「次世代防犯ボランティアリーダー育成プログラム研修会」に大学生防犯ボランティア2名と当協会事務局長が参加し、現状説明、活動の必要性和パトロール要領等を研修した。</p> <p>○ 特別会員（県単位職域防犯団体）が開催した総会、研修会等に専務理事、事務局長がその都度出席し、情報交換や連携強化に努めた。</p>